

(別紙)

第2次花巻市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(素案)パブリックコメントによる意見と市の考え方

No	項目	計画素案 ページ	意見の内容	市の考え方	計画素案への 反映状況
1	第3章 第3節 ごみ処理 基本計画	45～48	<p>資料によると、今後、人口の減少によって、ゴミの排出量も少なくなることは当たり前であり、それが個々のゴミの排出への意識の向上によるものとは考えにくい。また、数値からすると、逆にひとり辺りの排出量は増える傾向にあり、現状の行政からの呼びかけでは、今後も個々の「ゴミの減量化」の意識に、変わりはないのではないか。</p> <p>中高生の分別への意識の低さについては、家庭や学校環境の影響が大きいと思われ、家庭での生ゴミの減量化やゴミの分別については主婦の意識の改善を行うことが必要だと思われる。</p> <p>事業系のゴミの排出量の減少も、現状の呼びかけだけではなかなか難しい。環境マネジメントの導入などを呼びかけ、企業全体で廃棄物への処理に対しての取り組みを促すことが効果的ではないか。(現在の第二工業団地が行っているゼロエミの様な取り組みなど、関係団体を通じて減量化に取り組む様、啓発活動が望まれる)</p> <p>また、今後、高齢化が進むにつれ、老人介護施設も増設されることによりオムツや生ごみの排出量が増える事も予想される。</p> <p>今までとは違う視点から市民ひとりひとり、又は自治会や企業全体でのごみの減量に対する意識の向上を図るきっかけが必要ではないか。</p>	<p>ご意見のとおり、市からの呼びかけだけではごみ減量が進みにくいと考えておりますことから、P45施策1①効果的な情報提供で、若者に関心を持ってもらえるよう、スマートフォン向けアプリによるごみ分別検索システムを検討することを、P45施策1②環境教育の推進では、幅広い年齢層に対する環境教育の推進などを記述させていただいております。</p> <p>また、P46施策2②事業系ごみの減量化では、排出事業者責任の徹底についてを、P47施策4②事業系ごみのリサイクル推進では、業界団体や商工団体等との連携・協力について記述させていただいております。</p> <p>本計画におけるごみ減量の施策推進に当たっては、市民・事業者・行政の協働・連携のもとにごみの減量を推進して参ります。</p>	—